

物性研究所短期研究会
「第1回固体化学フォーラム研究会: 固体物質・材料研究の現在と未来」

物性研6階大講義室

6月14日				
	座長	広井善二	物性研	
9:50	所長挨拶	瀧川 仁	物性研	はじめに
10:00	P1	島川祐一	京大化研	異常原子価イオンを含んだ酸化物の化学と物理: 最近の進展
10:30	G1	一杉 太郎	東工大・東北大WPI	走査トンネル顕微鏡を用いた金属酸化物の電子状態研究と、酸化物エピタキシャル成長技術を活用した固体電気化学界面研究
10:55	G2	石渡晋太郎	東大物工	ペロブスカイト型異常高原子価3d遷移金属酸化物の高圧合成と新奇物性開拓
11:20	G3	堀内佐智雄	産総研	有機強誘電物質科学の創成
11:45	昼食			
	座長	遠山貴巳	東理大理	
13:15	P2	宮坂 等	東北大金研	多孔性分子磁性体の研究
13:45	G4	細越裕子	大阪府大理	有機磁性体の分子設計と量子スピン系への適用
14:10	G5	藪内 直明	東京電機大工	酸化物イオンの電化補償を利用した電池用大容量正極材料
14:35	休憩			
	座長	平井大悟郎	物性研	
15:00	B1	広井善二	物性研	物性研紹介
15:20	B2	森 初果	物性研	π 電子と水素が協奏した新機能分子性物質の開拓
15:40	B3	松田康弘	物性研	物性研パルス強磁場の現状と展望
16:00	B4	山室 修	物性研	中性子散乱で観た新規材料中の水素のダイナミクス
16:20	B5	原田慈久	物性研	LASOR: 先端放射光と極限レーザーが推し進める軟X線物性科学
16:40				
17:00	ポスター			ポスター
18:00	+懇親会			+懇親会
20:00	終了			
6月15日				
	座長	小林達生	岡山大自然	
9:00	P3	野原 実	岡山大自然	化学のアイデアに基づく超伝導物質開発
9:30	G6	佐藤博彦	中央大理工	水熱合成法による物質探索の現状
9:55	G7	有馬孝尚	東大新領域	ナノラチェットを作る・使う
10:20	休憩			
	座長	山本文子	芝浦工大	
10:30	P4	北川 宏	京大理	次元交差領域における物性化学
11:00	G8	伊藤満	東工大応セラ研	準安定ABO ₃ の相制御と電気・磁気特性
11:25	G9	長谷川哲也	東大理	複合アニオン化合物エピタキシャル薄膜の合成と物性
11:50	昼食			
13:00	強磁場・レーザー施設ツアー			強磁場・レーザー施設ツアー(松田康弘・辛)
14:30	休憩			
	座長	澤 博	名大工	
15:00	P5	菅野了次	東工大	超イオン伝導体の物質探索
15:30	G10	坂本良太	東大理	機能性低次元系のポトムアップ創製
15:55	G11	堀 彰宏	名大工	水素分子の高速核スピン転換を実現する多孔性金属錯体のナノ空間
16:20	P6	陰山 洋	京大工	アニオンの特性を活かした機能開発
16:50		高野幹夫	岡山大工	最後に
17:00	閉会			

P	25+5分
G	20+5分
B	15+5分